



「ありがとう。そう言ってくれてありがとう」

セレナの声は感謝の気持ちでいっぱいだった。

「クラスメイトにずっとイジメられているなら、先生に言えば？」

ミスエンジェルは提案した。

「そんなことをしても無駄。先生だって、彼らを止められない」

セレナは無力むりょくそうに答えた。ずっと前に試してみたが、イジメを悪化させるだけだと知っていたからだ。